

奨学金制度の拡充を求める 2.28 院内集会

～有利子から無利子へ 貸与から給付へ～



給付型奨学金の創設が2017年度予算案に盛り込まれ、2018年度から本格的に実施されます。これまで貸与しかなかった日本で給付型の奨学金ができるることは大きな前進です。ただ、規模はまだ小さく対象者も限定的です。誰もが安心して学べるよう、今国会での制度創設をスタートとして、給付型や無利子の奨学金の更なる拡充や、返済困難者の救済制度の改善、学費等の教育費負担の軽減につなげていくことが必要です。

私たちは昨秋より様々な分野の方々とともに「給付型奨学金制度の創設等を求めるアピール」を呼びかけ、多くの方々（団体・個人）からご賛同をいただきました。また、奨学金についての意見や要望も多数寄せられています。本集会では、こうした国民の声を国会に届け、奨学金制度の更なる拡充に向けた気運を高めていきたいと思います。ぜひご参加ください。

2月28日 [火]
18:00 - 19:30

衆議院第1議員会館
地下1階・大会議室（定員300名）
(東京都千代田区永田町2-2-1)

参加無料

参加には、事前申し込みが必要です。

当時は、17:30～18:30の間に、1階ロビーまでお越しください。通行証を配布します。

プログラム

- 開会挨拶
神津 里季生（中央労福協会長）
- 各党からの挨拶・国会議員紹介
- 奨学金制度改善に向けた現状と課題について
大内 裕和（中京大学教授）
- 当事者等からの発言
- アピール賛同・国会議員賛同、「当事者の声」収集についての報告および今後の国会での取り組みについて
花井 圭子（中央労福協事務局長）
- 閉会挨拶
岩重 佳治
(奨学金問題対策全国会議事務局長、弁護士)

主催 奨学金問題対策全国会議・労働者福祉中央協議会（中央労福協）
お問い合わせ 中央労福協 TEL 03-3259-1287 担当 北村・佐野

（切り取り不要）

参加申込書

送付先 中央労福協

ご氏名	所属	連絡先

ご記入いただきました個人情報は、本集会参加者の把握の目的以外には使用しません。

FAX 03-3259-1286